

令和7年9月10日

山口県教育委員会会議案

山口県教育委員会



## 議案

資料①

番号	件名	主管課	
2	令和7年度山口県教育委員会の点検・評価について	教育政策課	p. 2

## 報告事項

番号	件名	主管課	
1	令和7年3月公立高等学校等卒業生進路状況調査結果について	高校教育課	p. 13
2	令和7年度全国高等学校総合体育大会の開催報告について	学校安全・ 体育課	p. 31

令和7年度

# 山口県教育委員会の点検・評価について

2025.9.3 山口県教育委員会

未来を拓く  
たくましい  
「やまぐちっ子」  
の育成

<b>1</b>	<b>点検・評価の概要</b> . . . . .	<b>1</b>
	➤ 点検・評価の目的	
	➤ 点検・評価の対象	
<b>2</b>	<b>山口県教育委員会の活動状況に係る点検・評価</b> . . . . .	<b>3</b>
	➤ 活動状況一覧	
	➤ 活動の総評	
<b>3</b>	<b>事務事業の実施状況に係る点検・評価</b> . . . . .	<b>6</b>
	➤ 点検・評価の方法	
	➤ 各施策の進捗状況推進状況	
	➤ 6つの施策の柱の進捗状況	

# 1 点検・評価の概要

## 点検・評価の目的

- 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「法」という。）第26条の規定により、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図りながら点検・評価を行い、報告書を作成し、議会に提出の上、公表することとされている。
- 山口県教育委員会は、法の趣旨を踏まえ、点検・評価を行い、その結果を公表することで、効果的な教育行政の推進と県民への説明責任を果たすこととする。

### 《参考》地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条（抜粋）

- 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果を議会に提出するとともに、公表する。
- 点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図る。

# 1 点検・評価の概要

## 点検・評価の対象

### 教育委員会の活動状況

教育委員会会議、県内視察（学校訪問）等の活動について評価を実施



移動教育委員会の様子  
(光市総合福祉センター)

### 教育委員会の事務事業の実施状況

「山口県教育振興基本計画」の施策体系に基づき、点検・評価を実施

未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成  
**山口県教育振興  
基本計画**



## 2 教育委員会の活動状況

### 活動状況一覧

(1/2)

活動	主な内容	件数等 ※
教育委員会 会議 (移動教育 委員会含 む)	○議案審議：教育行政の基本方針、教職員人事議会提出議案に係る知事への意見申出、規則の制定等	12回(12回)
	○協議・報告：主要事業等の実施方針・取組状況の協議・報告等	51件(46回)
	○意見交換：教育課題に関する意見交換	42件(61件)
山口県総合 教育会議	○主な議事：山口県教育大綱 ・令和6年度重点取組方針への対応 ・令和7年度における重点取組方針	5テーマ(5テーマ)
		2回(2回)

※( )内は令和5年度の実績

## 2 教育委員会の活動状況

### 活動状況一覧

(2/2)

活動	主な内容	件数等 ※
県内視察	○学校訪問：授業視察、施設見学、地域連携教育の集い、教員等との意見交換等	9箇所(7箇所)
その他	○公安委員会との意見交換	1回(1回)
	○各種会議等の出席	
	・全国都道府県教育委員会連合会総会	2回(2回)
	・中国五県教育委員会委員全員協議会	1回(1回)
	・県・市町教育委員会教育長・委員会議	1回(1回)
・県・市町教育委員会教育長意見交換会議等への出席、他県委員等	1回(1回)	
・都道府県・指定都市教育委員研究協議会	1回(1回)	

※( )内は令和5年度の実績

## 2 教育委員会の活動状況

### 活動の総評

- 例月の会議において、議案の審議のほか、教育課題に関する協議等を行った。  
また、学校現場で授業の視察や教員等との意見交換等を行うとともに、各種会議等で市町教育委員会や他県教育委員会の教育長・教育委員と意見交換等を行った。
- 知事が開催する総合教育会議に出席し、山口県教育大綱や、令和6年度重点取組方針に基づく取組状況、新年度の重点取組方針について協議を行った。
- ホームページ等を利用し、教育委員会の活動を広く県民に周知するとともに、教育委員が特定の教育課題に関する学校視察等を行った。

# 3 事務事業の実施状況

## 点検・評価の方法

- 山口県教育振興基本計画（2023年度～2027年度）に掲げる施策体系に基づき、26の施策について、計画に掲げる83の「推進指標」から評価を実施。
- また、PDCAサイクルを推進するため、各施策において「主な取組内容」「成果」「課題」「今後の展開方向」を整理。

### 《推進指標の進捗率》

当該年度の推進指標の実績値から、山口県教育振興基本計画に定める基準値から目標値までの進捗率を以下のとおり算出。※一部例外あり

$$\text{進捗率} = \left( \frac{\text{当該年度実績値} - \text{基準値}}{\text{目標値} - \text{基準値}} \right) \times 100$$

# 3 事務事業の実施状況

## 《評価基準》

評価結果	進捗率				
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
★★★★★ (目標を達成)	100%以上				達成 (100%~) or 概ね達成 or 未達
★★★★ (計画を上回る)	35%~100%未満	50%~100%未満	70%~100%未満	90%~100%未満	
★★★ (ほぼ計画どおり)	15%~35%未満	30%~50%未満	50%~70%未満	70%~90%未満	
★★ (計画を下回る)	10%~15%未満	10%~30%未満	30%~50%未満	40%~70%未満	
★ (計画から大幅に遅れ)	10%未満	10%未満	30%未満	40%未満	

※5カ年計画のため、年間20%進捗が基本

※進捗が基本どおりとならない場合は、個別に進捗状況を評価し、理由を記載

※最終年度の「概ね達成」とは、下記の例による。

- ・最終年度時点で目標値を超えてはいないが、進捗率が高く(80%以上)、近年中に目標を超えるめどがついているもの
- ・進捗率が90%を超えており、かつ、設定目標を鑑みて概ね達成として差し支えないもの
- ・最終年度は未達成だが、過年度を含めた平均では目標値を超えているもの

# 3 事務事業の実施状況

## 各施策の進捗状況

### 1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

No.	施策名	施策の進捗率※
①	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	28.6% ↓
②	読書活動の推進	16.7% →
③	学校における人権教育の推進	50.0% ↑
④	体力向上の推進	50.0% →
⑤	学校保健、学校給食・食育の充実	0.0% ↓
⑥	乳幼児期における教育及び保育の充実	50.0% →
⑦	キャリア教育・進路指導の充実	33.3% ↓

### 2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

⑧	教育DXの推進	50.0% ↑
⑨	グローバルに活躍する人材の育成	25.0% ↑
⑩	新たな価値を創造する人材の育成	33.3% →

### 3 誰一人取り残されることのない教育の推進

⑪	いじめ・不登校等の諸課題への取組の充実	14.3% ↑
⑫	特別支援教育の推進	20.0% →
⑬	多様なニーズに応じた児童生徒への支援の充実	20.0% ↑

※「施策の進捗率」は、施策の全推進指標のうち、★★★（ほぼ計画どおり）以上の推進指標の割合

### 4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

No.	施策名	施策の進捗率※
⑭	地域連携教育の充実	50.0% ↓
⑮	家庭教育支援の充実	33.3% ↓
⑯	部活動改革の推進	50.0% ↓

### 5 生涯を通じた学びの充実

⑰	社会教育の充実	50.0% ↑
⑱	地域社会における人権教育の推進	100% ↑
⑲	文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	50.0% ↓
⑳	「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	66.7% →

### 6 豊かな学びを支える教育環境の充実

㉑	安心・安全で質の高い教育環境の整備	100% ↑
㉒	学校安全の推進	50.0% →
㉓	学校における働き方改革の推進	100% ↑
㉔	教職員の資質能力の向上	16.7% ↓
㉕	多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	50.0% →
㉖	私立学校における特色ある教育の推進	50.0% →

# 3 事務事業の実施状況

## 6つの施策の柱の進捗状況

※「柱の進捗率」は、施策の柱に含まれる施策の全推進指標のうち、  
★★★（ほぼ計画どおり）以上の推進指標の割合

### 1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

柱の進捗率※	概要
29.8% ↓	○「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における、体力合計点の県平均点等は計画以上に進捗 ○朝食を毎日食べる児童生徒の割合等は計画を下回る

### 2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

36.4% ↑	○教育データを活用している学校の割合等は計画以上に進捗 ○県教委が独自に開発した探究的な学習に資する教育プログラムを活用した公立高校の割合等は計画を下回る
---------	--

### 3 誰一人取り残されることのない教育の推進

17.6% ↑	○コミュニティ・スクールを核とした交流及び共同学習を実施した総合支援学校数は計画どおりに進捗 ○いじめの解消率等は計画を下回る
---------	--

### 4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

45.5% ↓	○学校・家庭・地域が連携して、子どもと地域の大人の協働的な学習活動を計画的・組織的に実施している学校の割合等は計画どおりに進捗 ○家庭教育支援チームの活動実績数等は計画を下回る
---------	---

### 5 生涯を通じた学びの充実

61.5% ↑	○「博物館学校地域連携教育支援事業」利用者の満足度等は計画以上に進捗 ○学校芸術文化ふれあい事業等を活用して、舞台芸術を鑑賞した公立小・中学生の割合（年間）等は計画を下回る
---------	---

### 6 豊かな学びを支える教育環境の充実

63.6% ↑	○県立学校における多目的トイレの設置率等は計画以上に進捗 ○教員の1か月当たりの時間外在校等時間の平均等は計画通りに進捗 ○教員採用試験における志願倍率等は計画を下回る
---------	--

令和7年3月公立高等学校等卒業生 進路状況調査結果(全日制・定時制)について(概要)

※ 公立高等学校及び中等教育学校後期課程についての調査

【概要】

- 「大学等進学者」の割合は、近年増加傾向にあり、昨年に続き過去最高となった。
- 「専修学校進(入)学者」の割合は、近年減少傾向にあり、昨年に続き20%を下回った。
- 「就職者」の割合は、ゆるやかな減少傾向にあり、昨年からは減少し26.4%となった。

( )内は前年調査の数値

卒業生数	6,698人 (6,581人) 117人増加
------	------------------------

大学等進学者

- 全卒業生のうち「大学等進学者」の割合は52.2%(51.3%) 0.9pt 増加  
・・・【第1表】
- 大学等進学者のうち「国公立大学進学者」の割合は93.0%(92.1%) 0.9pt 増加  
・・・【第2表】
- 系統別大学進学者数について、1位「商学・経済学」、2位「工学」・・・【第3表】
- 大学進学者のうち「県内大学進学者」の割合は32.3%(31.1%) 1.2pt 増加  
・・・【第4表】

専修学校等進(入)学者

- 全卒業生のうち「専修学校等進(入)学者」の割合は18.9%(18.9%) 変化なし  
・・・【第1表】
- 系統別専修学校等進(入)学者数について、1位「医療」、2位「予備校」・・・【第6表】

就職者

- 全卒業生のうち「就職者」の割合は26.4%(27.4%) 1.0pt 減少・・・【第1表】
- 系統別就職者数について、1位「製造・加工従事者」、2位「事務従事者」・・・【第7表】
- 学科別就職者数について、1位「工業科」、2位「商業科」・・・【第8表】

その他

- 全卒業生のうち「その他」の割合は1.8%(1.9%) 0.1pt 減少・・・【第1表】
- ※ 「その他」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者等

令和7年3月公立高等学校等  
卒業生進路状況調査結果

令和7年9月

山口県教育委員会

## 目 次

《令和7年3月公立高等学校等（全日制・定時制）卒業生進路状況調査結果》

【第1表】	卒業生進路別状況	1
【第2表】	設置者別大学等進学状況	2
【第3表】	大学・短期大学 学部系統別進学状況	3
【第4表】	大学・短期大学 所在地別進学状況	4
【第5表】	大学・短期大学進学者の主な進学先一覧	5
【第6表】	専修学校等進(入)学者の系統別状況	7
【第7表】	就職者の職業別状況	8
【第8表】	学科別の就職状況	9

## 令和7年3月公立高等学校等（全日制・定時制）卒業者 進路状況調査結果

令和7年3月に山口県内の公立高等学校及び公立中等教育学校（48校7分校）の全日制・定時制課程を卒業した生徒について、令和7年5月1日現在における進路状況を調査した結果は、次のとおりである。

【第1表】

### 卒業生進路別状況

卒業年月	実数・割合	卒業生総数	大学等進学者 (A)	専修学校等 進(入)学者 (B)	公共職業能力 開発施設等 入学者(C)	就職者 (D)	その他 (E)
令和 7年3月	実数(人)	6,698	3,494	1,267	47	1,770	120
	割合(%)	100.0	52.2	18.9	0.7	26.4	1.8
令和 6年3月	実数(人)	6,581	3,379	1,247	27	1,801	127
	割合(%)	100.0	51.3	18.9	0.4	27.4	1.9
令和 5年3月	実数(人)	6,997	3,424	1,473	43	1,893	164
	割合(%)	100.0	48.9	21.1	0.6	27.1	2.3
令和 4年3月	実数(人)	7,276	3,442	1,635	41	2,010	148
	割合(%)	100.0	47.3	22.5	0.6	27.6	2.0
令和 3年3月	実数(人)	7,449	3,439	1,605	51	2,217	137
	割合(%)	100.0	46.2	21.5	0.7	29.8	1.8

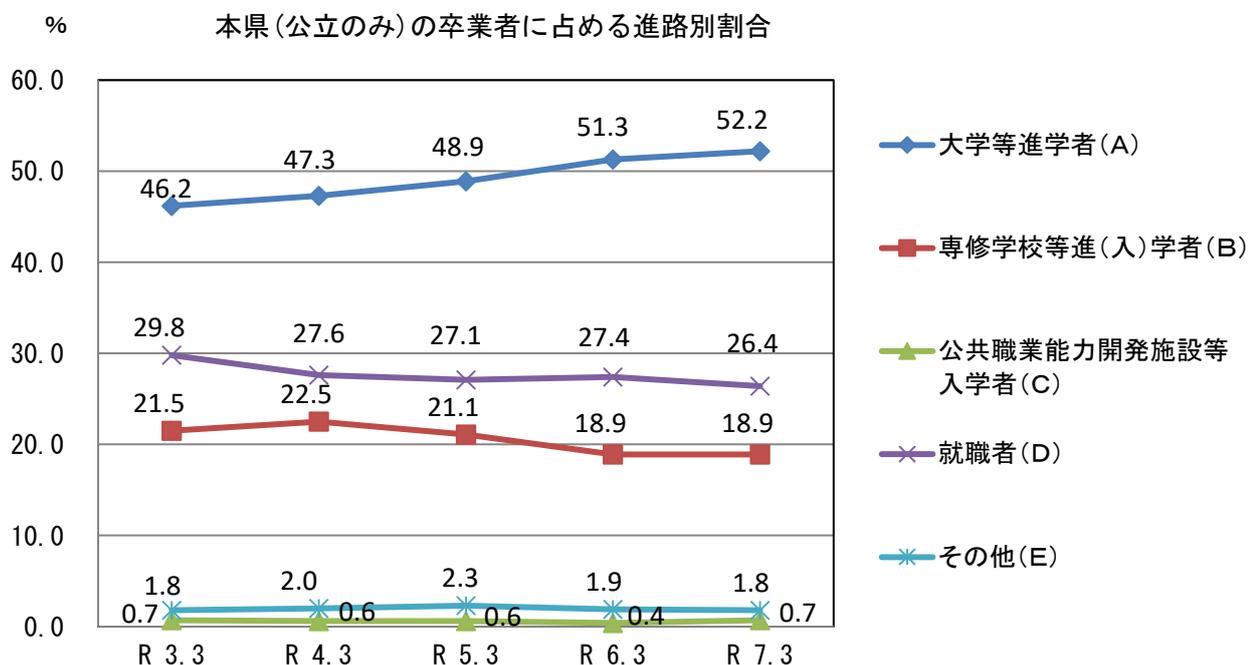
(注1) 「大学等進学者(A)」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校専攻科に進学した者である。

(注2) 「専修学校等進(入)学者(B)」とは、専修学校の専門課程進学者、一般課程及び各種学校(予備校を含む)入学者である。

(注3) 「公共職業能力開発施設等入学者(C)」とは、職業能力開発総合大学校、水産大学校等に入学した者である。

(注4) 「就職者(D)」とは、(A)～(C)の各項目に該当しない者で、就職した者である。

(注5) 「その他(E)」とは、令和2年度調査までは、一時的な仕事に就いた者、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者及び(A)～(D)の各項目に該当しない者であり、令和3年度調査以降は、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者及び(A)～(D)の各項目に該当しない者である。



【第2表】

## 設置者別大学等進学状況

( )内は前年調査の数値

区 分		計	構成比 (%)	過年度卒業生	令和7年3月卒業 者と過年度卒業生 の計
大 学	国 立	955 (917)	27.3 (27.1)	101 (139)	1,056 (1,056)
	公 立	653 (638)	18.7 (18.9)	18 (26)	671 (664)
	私 立	1,642 (1,556)	47.0 (46.0)	69 (73)	1,711 (1,629)
	計	3,250 (3,111)	93.0 (92.1)	188 (238)	3,438 (3,349)
短期大学	国公立	9 (9)	0.3 (0.3)	0 (0)	9 (9)
	私 立	177 (199)	5.1 (5.9)	0 (0)	177 (199)
	計	186 (208)	5.3 (6.2)	0 (0)	186 (208)
大学・短期大学の通信 教育部及び放送大学		9 (6)	0.3 (0.2)	0 (0)	9 (6)
大学・短期大学（別科）		0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)
高等学校専攻科		49 (54)	1.4 (1.6)	0 (0)	49 (54)
特別支援学校 高等部専攻科		0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)
合 計		3,494 (3,379)	100.0 (100.0)	188 (238)	3,682 (3,617)

(注1) 外国の大学及び外国の短期大学への進学者を含まない。

(注2) 過年度卒業生のデータは、学校で把握できた範囲の数字である。

【第3表】

## 大学・短期大学 学部系統別進学状況

## 1 大 学

( ) 内は前年調査の数値

系 統		計	構成比 (%)
大 分 類	中 分 類		
人 文 科 学		375 (344)	11.5 (11.1)
社会 科学	法 学 ・ 政 治 学	145 (165)	4.5 (5.3)
	商 学 ・ 経 済 学	683 (594)	21.0 (19.1)
	上 記 以 外	175 (134)	5.4 (4.3)
理 学		115 (96)	3.5 (3.1)
工 学		501 (559)	15.4 (18.0)
農 学	獣 医 学 ・ 畜 産 学	12 (18)	0.4 (0.6)
	上 記 以 外	79 (79)	2.4 (2.5)
保 健	医 学	31 (33)	1.0 (1.1)
	歯 学	9 (9)	0.3 (0.3)
	薬 学	82 (90)	2.5 (2.9)
	看 護	219 (195)	6.7 (6.3)
	上 記 以 外	207 (194)	6.4 (6.2)
商 船		2 (0)	0.1 (0.0)
家 政		61 (95)	1.9 (3.1)
教 育		317 (279)	9.8 (9.0)
芸 術		67 (58)	2.1 (1.9)
上 記 以 外		170 (169)	5.2 (5.4)
計		3,250 (3,111)	100.0 (100.0)

## 2 短期大学

( ) 内は前年調査の数値

系 統	計	構成比 (%)
大 分 類		
人 文	9 (15)	4.8 (7.2)
社 会	1 (3)	0.5 (1.4)
教 養	3 (0)	1.6 (0.0)
工 業	27 (1)	14.5 (0.5)
農 業	0 (4)	0.0 (1.9)
保 健	8 (8)	4.3 (3.8)
家 政	26 (38)	14.0 (18.3)
教 育	76 (101)	40.9 (48.6)
芸 術	33 (33)	17.7 (15.9)
上 記 以 外	3 (5)	1.6 (2.4)
計	186 (208)	100.0 (100.0)

(注1) 大学進学者には、外国の大学に入学した者を含まない。

(注2) 短期大学進学者には、外国の短期大学及び高等学校専攻科に入学した者を含まない。

(注3) 系統は、学校基本調査を準用している。

## 1 大学について

(注4) 社会科学の中分類のうち「上記以外」とは、政経学、法経学、国際関係(総合)学類 等

(注5) 農学の中分類のうち、「上記以外」とは、栄養学、生物生産学、森林資源科学 等

(注6) 保健の中分類のうち、「上記以外」とは、生命科学、理学・作業療法学、保健衛生学 等

(注7) 大分類のうち、「上記以外」とは、教養学関係、総合科学関係、教養課程 等

## 2 短期大学について

(注8) 大分類のうち、「上記以外」とは、理学関係、秘書関係 等

【第4表】

## 大学・短期大学 所在地別進学状況

## 1 大学進学者

( )内は前年調査の数値

区分	実数・ 所在地の 構成比	全 国	山口県	広島県	福岡県	地 域 ブ ロ ッ ク 別					
						九州	中国	近畿	東海	関東	その他
国 立	実 数 (人)	955 (917)	397 (385)	66 (67)	110 (88)	211 (201)	574 (547)	72 (70)	10 (12)	45 (44)	43 (43)
	所在地の 構成比(%)	100.0 (100.0)	41.6 (42.0)	6.9 (7.3)	11.5 (9.6)	22.1 (21.9)	60.1 (59.7)	7.5 (7.6)	1.0 (1.3)	4.7 (4.8)	4.5 (4.7)
公 立	実 数 (人)	653 (638)	473 (439)	23 (28)	69 (75)	90 (95)	505 (484)	34 (38)	5 (4)	12 (5)	7 (12)
	所在地の 構成比(%)	100.0 (100.0)	72.4 (68.8)	3.5 (4.4)	10.6 (11.8)	13.8 (14.9)	77.3 (75.9)	5.2 (6.0)	0.8 (0.6)	1.8 (0.8)	1.1 (1.9)
私 立	実 数 (人)	1,642 (1,556)	179 (145)	344 (357)	425 (366)	443 (383)	578 (552)	369 (367)	31 (17)	213 (222)	8 (15)
	所在地の 構成比(%)	100.0 (100.0)	10.9 (9.3)	21.0 (22.9)	25.9 (23.5)	27.0 (24.6)	35.2 (35.5)	22.5 (23.6)	1.9 (1.1)	13.0 (14.3)	0.5 (1.0)
合 計	実 数 (人)	3,250 (3,111)	1,049 (969)	433 (452)	604 (529)	744 (679)	1,657 (1,583)	475 (475)	46 (33)	270 (271)	58 (70)
	所在地の 構成比(%)	100.0 (100.0)	32.3 (31.1)	13.3 (14.5)	18.6 (17.0)	22.9 (21.8)	51.0 (50.9)	14.6 (15.3)	1.4 (1.1)	8.3 (8.7)	1.8 (2.3)

## 2 短期大学進学者

( )内は前年調査の数値

区分	実数・ 所在地の 構成比	全 国	山口県	広島県	福岡県	地 域 ブ ロ ッ ク 別					
						九州	中国	近畿	東海	関東	その他
国公立	実 数 (人)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (7)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	所在地の 構成比(%)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	66.7 (77.8)	33.3 (22.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
私 立	実 数 (人)	177 (199)	107 (112)	15 (25)	40 (41)	43 (41)	122 (142)	10 (10)	0 (2)	2 (4)	0 (0)
	所在地の 構成比(%)	100.0 (100.0)	60.5 (56.3)	8.5 (12.6)	22.6 (20.6)	24.3 (20.6)	68.9 (71.4)	5.6 (5.0)	0.0 (1.0)	1.1 (2.0)	0.0 (0.0)
合 計	実 数 (人)	186 (208)	107 (112)	15 (25)	40 (41)	49 (48)	125 (144)	10 (10)	0 (2)	2 (4)	0 (0)
	所在地の 構成比(%)	100.0 (100.0)	57.5 (53.8)	8.1 (12.0)	21.5 (19.7)	26.3 (23.1)	67.2 (69.2)	5.4 (4.8)	0.0 (1.0)	1.1 (1.9)	0.0 (0.0)

(注1) 短期大学進学者には、高等専門学校への編入者を含む。

(注2) 地域ブロック別の区分は次のとおりである。

九 州 …… 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県  
 中 国 …… 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県  
 近 畿 …… 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県  
 東 海 …… 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県  
 関 東 …… 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県  
 その他 …… 「北海道」、「東北」、「北陸・甲信越」、「四国」地域

【第5表】

## 大学・短期大学進学者の主な進学先一覧

## 1 大学（国公立は3人以上、私立は10人以上が進学した大学）

（ ）内は前年調査の数値

地 域 進学者数計	国立大学		公立大学		私立大学			
	大学名	進学者数	大学名	進学者数	大学名	進学者数	大学名	進学者数
北海道・東北 16 (21)	北海道大学	4 ( 4)						
関 東 271 (266)	茨城大学	3 ( 2)	東京都立大学	4 ( 3)	慶応大学	11 ( 6)		
	筑波大学	7 ( 7)	横浜市立大学	5 ( 1)	中央大学	15 (10)		
	埼玉大学	4 ( 2)			明治大学	12 ( 9)		
	千葉大学	5 ( 8)			早稲田大学	14 (24)		
	東京大学	4 ( 6)						
	東京海洋大学	3 ( 1)						
	東京学芸大学	4 ( 1)						
	一橋大学	3 ( 1)						
北陸・甲信越 16 (15)	信州大学	3 ( 2)						
東 海 33 (32)	静岡大学	6 ( 4)			中京大学	10 ( 4)		
	名古屋大学	3 ( 6)						
近 畿 475 (483)	滋賀大学	5 ( 2)	京都府立大学	3 ( 4)	京都産業大学	13 (25)		
	京都大学	17 ( 7)	大阪公立大学	13 (10)	同志社大学	20 (26)		
	京都教育大学	5 ( 1)	神戸市外国語大学	9 ( 4)	立命館大学	34 (30)		
	大阪大学	18 (30)	奈良県立大学	3 ( 1)	龍谷大学	24 (17)		
	神戸大学	17 (15)			関西大学	28 (20)		
	奈良女子大学	3 ( 5)			近畿大学	45 (56)		
	和歌山大学	3 ( 1)			関西学院大学	35 (33)		
中 国 1,583 (1,513)	鳥取大学	4 (10)	岡山県立大学	3 ( 7)	岡山理科大学	19 (11)	安田女子大学	70 (62)
	島根大学	20 (21)	尾道市立大学	5 ( 6)	川崎医療福祉大学	19 (22)	宇部フロンティア大学	29 (29)
	岡山大学	87 (64)	県立広島大学	5 (11)	比治山大学	11 (10)	東亜大学	31 (22)
	広島大学	66 (67)	広島市立大学	10 ( 7)	広島経済大学	32 (33)	梅光学院大学	45 (42)
	山口大学	397 (385)	下関市立大学	113 (90)	広島工業大学	53 (49)	山口学芸大学	67 (47)
			周南公立大学	137 (121)	広島国際大学	43 (50)		
			山口県立大学	122 (126)	広島修道大学	87 (84)		
		山陽小野田市立 山口東京理科大学	101 (102)	福山大学	12 (25)			
四 国 38 (48)	徳島大学	7 ( 6)						
	香川大学	8 ( 7)						
	愛媛大学	9 (14)						
	高知大学	5 ( 2)						
九 州 679 (759)	九州大学	66 (50)	北九州市立大学	63 (63)	九州栄養福祉大学	14 (13)	福岡国際医療福祉大学	16 (14)
	九州工業大学	26 (26)	長崎県立大学	11 ( 7)	九州共立大学	37 (27)		
	福岡教育大学	18 (12)	大分看護科学大学	3 ( 1)	九州国際大学	11 ( 5)		
	佐賀大学	4 (10)	名桜大学	4 ( 9)	九州産業大学	72 (52)		
	長崎大学	21 (35)			久留米大学	33 (23)		
	熊本大学	21 (28)			西南学院大学	36 (33)		
	大分大学	24 (20)			西南女学院大学	17 (28)		
	宮崎大学	15 ( 6)			日本経済大学	11 ( 9)		
	鹿児島大学	8 (11)			福岡大学	117 (97)		
	琉球大学	6 ( 3)			福岡工業大学	17 (14)		

## 2 短期大学（国公立は3人以上、私立は10人以上が進学した大学）

（ ）内は前年調査の数値

地 域 進学者数計	国公立短期大学		私立短期大学			
	短期大学名	進学者数	短期大学名	進学者数	短期大学名	進学者数
北海道・東北 0 (0)						
関 東 2 (4)						
北陸・甲信越 0 (0)						
東 海 0 (2)						
近 畿 10 (10)						
中 国 125 (144)	倉敷市立短期大学	3 ( 1)	岩国短期大学	17 (15)	山口芸術短期大学	63 (57)
			宇部フロンティア大学短期大学部	11 (18)		
四 国 0 (0)						
九 州 49 (48)	大分県立芸術文化短期大学	5 ( 7)				

(注) 短期大学進学者には、高等専門学校への編入者を含む。

【第6表】

## 専修学校等進(入)学者の系統別状況

( )内は前年調査の数値

区 分	工業	農業	医療	衛生	教育福祉	商業実務	服飾家政	文化教養	予備校	その他	計
実数(人)	128 (107)	13 (20)	312 (370)	144 (148)	21 (14)	87 (89)	50 (36)	148 (172)	292 (232)	72 (59)	1,267 (1,247)
専修学校等進(入) 学者の構成比 (%)	10.1 (8.6)	1.0 (1.6)	24.6 (29.7)	11.4 (11.9)	1.7 (1.1)	6.9 (7.1)	3.9 (2.9)	11.7 (13.8)	23.0 (18.6)	5.7 (4.7)	100.0 (100.0)

(注) 各系統の内容は次のとおりである。

工 業	・・・	情報処理、土木・建築、電気・電子、自動車整備 等
農 業	・・・	農業、園芸、畜産、バイオテクノロジー、ガーデンビジネス、フラワービジネス、動物管理 等
医 療	・・・	看護、歯科衛生、歯科技工、臨床検査、診療放射線、柔道整復、理学・作業療法 等
衛 生	・・・	栄養、調理、理容・美容、製菓・製パン、エステティック 等
教育福祉	・・・	保育、社会福祉、介護福祉、医療福祉 等
商業実務	・・・	経理・簿記、秘書、経営、情報、観光・ホテル、医療事務 等
服飾家政	・・・	和洋裁、服飾、ファッションデザイン、ファッションビジネス 等
文化教養	・・・	音楽、美術、グラフィックデザイン、外国語、演劇・映画、通訳・翻訳、法律行政、スポーツ 等
予 備 校	・・・	大学受験予備校、資格試験予備校 等
そ の 他	・・・	分類不能のもの

【第7表】

就職者の職業別状況

( )内は前年調査の数値

区 分		計	職 業 別 の 構 成 比 (%)
専門的・技術的職業従事者		179 (152)	10.1 (8.4)
事務従事者		269 (287)	15.2 (16.0)
販売従事者		86 (92)	4.9 (5.1)
サービス職業従事者		107 (95)	6.1 (5.3)
保安職業従事者		72 (53)	4.1 (2.9)
農林漁業従事者	1 農林業従事者	13 (10)	0.7 (0.6)
	2 漁業従事者	7 (9)	0.4 (0.5)
生産工程従事者	1 製造・加工従事者	620 (712)	35.1 (39.6)
	2 機械組立従事者	182 (144)	10.3 (8.0)
	3 整備修理従事者	44 (37)	2.5 (2.1)
	4 検査従事者	19 (15)	1.1 (0.8)
	5 その他	5 (10)	0.3 (0.6)
輸送・機械運転従事者		51 (43)	2.9 (2.4)
建設・採掘従事者		67 (91)	3.8 (5.1)
運搬・清掃等従事者		28 (31)	1.6 (1.7)
上記以外のもの		17 (18)	1.0 (1.0)
計		1,766 (1,799)	100.0 (100.0)

(注1) 就職者には、大学等進学者、専修学校等進(入)学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職した者を含み、有期雇用労働者及び臨時労働者を含まない。

(注2) 区分は、学校基本調査を準用している。平成23年3月卒業者の調査からは、平成21年12月に改訂された日本標準職業分類による集計である。内容は次のとおりである。

専門的・技術的職業従事者	研究者、農業水産技術者、製造技術者、建築・土木・測量技術者、医療従事者、法務従事者、教員、著述家、音楽家 等	
事務従事者	庶務事務員、受付・案内事務員、出荷・受荷事務員、郵便事務員 等	
販売従事者	小売店主、食料品営業職業従事者、商品訪問・移動販売従事者、不動産仲介・売買人 等	
サービス職業従事者	介護職員、歯科助手、理容師、美容師、旅館主、マンション管理人、旅行・観光案内人 等	
保安職業従事者	自衛官、警察官、消防員、警備員 等	
農林漁業従事者	1 農林業従事者	農耕従事者、養畜従事者、造園師、育林従事者 等
	2 漁業従事者	漁労従事者、水産・養殖従事者 等
生産工程従事者	1 製造・加工従事者	製鉄・製鋼・非鉄金属製錬設備制御・監視員、金属工作機械作業従事者、食料品製造従事者、紡織・衣服・繊維製品製造従事者、印刷・製本従事者 等
	2 機械組立従事者	機械器具組立設備制御・監視員、自動車組立従事者 等
	3 整備修理従事者	電気機械機器整備・修理従事者、自動車整備・修理従事者 等
	4 検査従事者	金属材料検査従事者、食料品検査従事者、自動車検査従事者 等
	5 その他	生産関連作業従事者 等
輸送・機械運転従事者	電車運転士、バス運転者、航海士、ボイラー・オペレーター、建設機械運転従事者 等	
建設・採掘従事者	大工、左官、鉄筋作業、通信線架線・敷設従事者、電気通信設備工事従事者、採鉱員 等	
運搬・清掃等従事者	郵便・電報外交員、倉庫作業従事者、ビル・建物清掃員、包装従事者 等	
上記以外のもの	分類不能の職業	

## 【第8表】

## 学科別の就職状況

## 1 就職者に占める各学科の状況

( )内は前年調査の数値

区 分	普通科、理数科、 英語科、探究科	農業科、水産科	工業科	商業科	家庭科、看護科	総合学科	その他 の学科	計
就職者数 (人)	196 (181)	141 (146)	953 (953)	312 (335)	27 (22)	137 (162)	4 (2)	1,770 (1,801)
学科の構成比 (%)	11.1 (10.0)	8.0 (8.1)	53.8 (52.9)	17.6 (18.6)	1.5 (1.2)	7.7 (9.0)	0.2 (0.1)	100.0 (100.0)

(注1) 就職者には、大学等進学者、専修学校等進(入)学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職した者を含まず、有期雇用労働者及び臨時労働者を含む。

(注2) その他の学科は、県立周防大島高等学校地域創生科を示している。

(注3) 探究科は、人文社会科学科及び自然科学科を示している。

## 2 各学科に占める就職者の状況

( )内は前年調査の数値

区 分	普通科、理数科、 英語科、探究科	農業科、水産科	工業科	商業科	家庭科、看護科	総合学科	その他 の学科	計
学科の人数 (人)	3,881 (3,755)	256 (289)	1,161 (1,144)	748 (731)	104 (112)	536 (537)	12 (13)	6,698 (6,581)
就職者数 (人)	196 (181)	141 (146)	953 (953)	312 (335)	27 (22)	137 (162)	4 (2)	1,770 (1,801)
就職者の 構成比 (%)	5.1 (4.8)	55.1 (50.5)	82.1 (83.3)	41.7 (45.8)	26.0 (19.6)	25.6 (30.2)	33.3 (15.4)	26.4 (27.4)

(注1) 就職者には、大学等進学者、専修学校等進(入)学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職した者を含まず、有期雇用労働者及び臨時労働者を含む。

(注2) その他の学科は、県立周防大島高等学校地域創生科を示している。

(注3) 探究科は、人文社会科学科及び自然科学科を示している。

令和7年3月県立特別支援学校高等部卒業生 進路状況調査結果について(概要)

特別支援教育推進室調べ  
( )内は前年調査の数値

卒業生数	264人(224人)	<b>【第1表】</b>
------	------------	--------------

※専攻科を除く

**1. 大学等進学者**

- 全卒業生のうち「大学等進学者」は8人(8人)で、割合は3.0%(3.6%)
  - 0.6ポイント減少 . . . . . **【第1表】**
  - ・ 「国公立大学等への進学者」数は0人(0人) . . . . . **【第2表】**
  - ・ 「私立大学等への進学者」数は2人(2人) . . . . . **【第2表】**
  - ・ 「専門学校への進学者」数は1人(0人) . . . . . **【第2表】**
  - ・ 「農業大学校への進学者」数は0人(1人) . . . . . **【第2表】**
  - ・ 「専攻科への進学者」数は0人(1人) . . . . . **【第2表】**
  - ・ 「職業能力開発校への進学者」数は5人(1人) . . . . . **【第2表】**
  - ・ 「その他への進学者」数は0人(3人) . . . . . **【第2表】**

**2. 就職者**

- 全卒業生のうち「就職者」は90人(70人)で、割合は34.1%(31.3%)
  - 2.8ポイント増加 . . . . . **【第1表】**
  - ・ 就職決定率(就職希望者に対する就職者の割合)は95.7%(97.2%)と90%台を維持
  - ・ 職業別状況について、1位「生産工程従事者」、2位「運搬・清掃等従事者」、3位「サービス職業従事者」 . . . . . **【第3表】**

**3. 福祉施設利用者**

- 全卒業生のうち「福祉施設利用者」は147人(137人)で、割合は55.7%(61.2%)
  - 5.5ポイント減少 . . . . . **【第1表】**
  - ・ 福祉施設利用者のうち「就労系サービス(就労移行支援・就労継続支援B型)」利用者数は88人(82人)。福祉施設利用者全体の半数以上(59.9%)を占める。 . . . . . **【第4表】**
  - ・ 福祉施設利用者のうち「生活介護」利用者数は、45人(45人) . . . **【第4表】**

**4. その他**

- 全卒業生のうち「その他」は19人(9人)で、割合は7.2%(4.0%)
    - 3.2ポイント増加 . . . . . **【第1表】**
- ※「その他」とは、家事手伝いをしている者、病気療養等による在宅者、進路未定者等

令和7年3月県立特別支援学校高等部卒業者  
進路状況調査結果

令和7年9月

山口県教育委員会

## 目 次

【第 1 表】	卒業者進路別状況	-----	1
【第 2 表】	進学先一覧	-----	1
【第 3 表】	就職者の職業別状況	-----	2
【第 4 表】	利用福祉サービス一覧	-----	3

## 令和7年3月県立特別支援学校高等部卒業生 進路状況調査結果

令和7年3月に山口県内の県立特別支援学校高等部(12校)を卒業した生徒について、令和7年5月1日現在における進路状況を調査した結果は、次のとおりである。

**【第1表】 卒業生進路別状況**

卒業年月	実数・割合	卒業生総数	進学者数(A)	就職者数(B)	福祉施設利用者(C)	その他(D)
令和7年3月	実数(人)	264	8	90	147	19
	割合(%)	100.0	3.0	34.1	55.7	7.2
令和6年3月	実数(人)	224	8	70	137	9
	割合(%)	100.0	3.6	31.3	61.2	4.0
令和5年3月	実数(人)	229	2	80	135	12
	割合(%)	100.0	0.9	34.9	59.0	5.2
令和4年3月	実数(人)	232	12	71	137	12
	割合(%)	100.0	5.2	30.6	59.1	5.2
令和3年3月	実数(人)	232	6	67	145	14
	割合(%)	100.0	2.6	28.9	62.5	6.0

※「その他(D)」とは、「進学」「就職」「福祉施設利用」に該当しない者であり、家事手伝いをしている者、病気療養等による在宅者、進路未定者等である。

※専攻科を除く。

※構成比(%)については、小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならないことがある。

**【第2表】 進学先一覧**

区分	学校名	進学者数			
		令和7年3月	令和6年3月	令和5年3月	令和4年3月
国立大学等	筑波技術大学				1
私立大学等	京都芸術大学		1		
	山口芸術短期大学	1			1
	山口短期大学	1			
	放送大学		1		
専門学校	下関文化産業専門学校				1
	広島会計ビジネス専門学校				1
	東京立川情報ITクリエイター専門学校	1			
農業大学校	山口県立農業大学校		1		
専攻科	下関南総合支援学校				2
	筑波大学附属視覚特別支援学校		1		2
職業能力開発校	国立吉備高原職業リハビリテーションセンター	2		1	1
	広島障害者職業能力開発校	2	1	1	
	福岡職業能力開発校	1			
	山口県立西部高等産業技術学校				2
その他	山口県立山口松風館高等学校(定時制)		1		1
	長門高等学校(通信制)		1		
	鹿島朝日高等学校(通信制)		1		
計		8	8	2	12

【第3表】

## 就職者の職業別状況

( ) 内は前年調査の数値

区 分		計	職業別の 構成比(%)
専門的・技術的職業従事者		1 (7)	1.1 (10.0)
事務従事者		7 (6)	7.8 (8.6)
販売従事者		6 (9)	6.7 (12.9)
サービス職業従事者		16 (12)	17.8 (17.1)
保安職業従事者		0 (1)	0.0 (1.4)
農林漁業の職業従事者	1 農林業従事者	3 (0)	3.3 (0.0)
	2 漁業従事者	0 (0)	0.0 (0.0)
生産工程従事者	1 製造・加工従事者	15 (5)	16.7 (7.1)
	2 機械組立従事者	10 (2)	11.1 (2.9)
	3 整備・修理従事者	1 (0)	1.1 (0.0)
	4 検査従事者	1 (0)	1.1 (0.0)
	5 その他	0 (0)	0.0 (0.0)
輸送・機械運転従事者		0 (0)	0.0 (0.0)
建設・採掘従事者		1 (1)	1.1 (1.4)
運搬・清掃等従事者		25 (19)	27.8 (27.1)
上記以外のもの		4 (8)	4.4 (11.4)
計		90 (70)	

\*職業別の構成比(%)について、小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならないことがある。

(注1) 就職者には、大学等進学者、専修学校等進(入)学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち、就職した者を含む。

(注2) 区分は、学校基本調査を準用している。内容は次のとおりである。

専門的・技術的職業従事者	研究者、農業水産技術者、製造技術者、建築・土木・測量技術者、医療従事者、法務従事者、教員、著述家、音楽家 等	
事務従事者	庶務事務員、受付・案内事務員、出荷・受荷事務員、郵便事務員 等	
販売従事者	小売店主、食料品営業職業従事者、商品訪問・移動販売従事者、不動産仲介人・	
サービス職業従事者	介護職員、歯科助手、理容師、美容師、旅館主、マンション管理人、旅行・観光案内	
保安職業従事者	自衛官、警察官、消防員、警備員 等	
農林漁業の職業従事者	1 農林業従事者	農耕従事者、養畜従事者、造園師、育林従事者 等
	2 漁業従事者	漁業従事者、水産・養殖従事者 等
生産工程従事者	1 製造・加工従事者	製鉄・製鋼・非鉄金属製錬設備制御・監視員、金属工作機械作業従事者、食料品製造従事者、紡織・衣服・繊維製品製造従事者、印刷・製本従事者 等
	2 機械組立従事者	機械器具組立設備制御・監視員、自動車組立従事者 等
	3 整備・修理従事者	電気機械器具整備・修理従事者、自動車整備・修理従事者 等
	4 検査従事者	金属材料検査従事者、食料品検査従事者、自動車検査従事者 等
	5 その他	生産関連作業従事者 等
輸送・機械運転従事者	電車運転士、バス運転者、航海士、ボイラー・オペレーター、建設機械運転従事者	
建設・採掘従事者	大工、左官、鉄筋作業員、通信線架線・敷設従事者、電気通信設備工事従事者、	
運搬・清掃等従事者	郵便・電報外交員、倉庫作業従事者、ビル・建物清掃員、包装従事者 等	
上記以外のもの	分類不能の職業	

## 【第4表】

## 利用福祉サービス一覧

( ) 内は前年調査の数値

区 分	利用人数
就労移行支援	11 (16)
就労継続支援B型	77 (66)
自立訓練	5 (5)
生活介護	45 (45)
地域活動支援センター	1 (2)
日中一時支援	0 (0)
施設入所支援	8 (3)
福祉型障害児入所施設	0 (0)
その他	0 (0)
計	147 (137)

## 【参考 福祉サービス一覧】

サービス・施設の種類	利用形態	サービス・施設の目的及び対象者
就労移行支援	通所	就労を希望する障害者に対し、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のため必要な訓練等の便宜を供与する。
就労継続支援	通所	通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対し、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練等の便宜を供与する。
自立訓練	通所	障害者に対し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練等の便宜を供与する。
生活介護	通所	常時介護を要する障害者に対し、主として昼間、入浴、排せつ又は食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供等の便宜を供与する。
地域活動支援センター	通所	障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する。
日中一時支援	—	障害者に日中における活動の場を一時的に提供し、介護している家族の就労や休息を支援する。
施設入所支援	入所	施設に入所する方に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。
福祉型障害児入所支援	入所	日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を行う。

## 令和 7 年度全国高等学校総合体育大会について

中国 5 県を中心に、高校生最大のスポーツの祭典「令和 7 年度全国高等学校総合体育大会」が行われ、山口県では 5 市で 6 競技種目を開催した。

### 1 大会の概要

大会愛称	「開け未来の扉 中国総体 2025」
主催	(公財)全国高等学校体育連盟、開催地都道府県、同教育委員会、関係中央競技団体 (競技種目別大会は会場地市町村、同教育委員会を含む)
大会期間	令和 7 年 7 月 23 日 (水) ~ 8 月 20 日 (水) ※ 総合開会式：令和 7 年 7 月 24 日 (木) 広島県立総合体育館

### 2 競技種目別大会

○ 本県では、7 月 24 日 (木) から 8 月 20 日 (水) までの 28 日間、全国から集まった高校生トップアスリートによる熱戦が繰り広げられた。

山口県開催競技	会場地	会場	開催期間
水泳 (水球)	山口市	山口きらら博記念公園水泳プール	8 月 17 日から 8 月 20 日
体操 (新体操)	下関市	J:COMアリーナ下関 (下関市総合体育館)	8 月 8 日から 8 月 10 日
ソフトテニス	宇部市	宇部市中央公園テニスコート	7 月 24 日から 7 月 31 日
卓球	下関市	J:COMアリーナ下関 (下関市総合体育館)	7 月 30 日から 8 月 4 日
バドミントン	防府市 山口市	ソルトアリーナ防府 維新百年記念公園維新大晃アリーナ やまぐちリフレッシュパーク	8 月 4 日から 8 月 9 日
アーチェリー	岩国市	愛宕スポーツコンプレックス陸上競技場	8 月 7 日から 8 月 8 日

○ 本県開催競技では、選手・監督及び大会役員等約 1 万人、973 校が参加し、競技会場には延べ約 5 万 5 千人の観客が訪れた。

選手・監督	大会役員等	参加校数	観客 (延べ人数)
約 6,200 人	約 4,200 人	973 校	約 55,000 人

※ 内訳は、[資料 1](#)のとおり

### 3 高校生活動

本県高校生が SNS 等を活用した広報活動等を行うとともに、競技補助員として運営等に従事するなどの大会を支える「高校生活動」に取り組み、約 3,300 人が参加した。

※ 本大会の取組等については、[資料 2](#)のとおり

### 4 お成り

- 日時：令和 7 年 8 月 8 日 (金) 場所：愛宕スポーツコンプレックス陸上競技場
- 全日本アーチェリー連盟名誉総裁として高円宮承子女王殿下が、アーチェリー競技に御臨席された。(男女決勝戦、高円宮賜牌授与式、閉会式)

### 5 大会の成果

競技に出場した選手はもとより、大会を支える高校生が存分に活躍し、本大会の開催を通じて本県高校生の競技力や主体的に学び、多様な他者と協働して取り組む力が高まるなど大きな成果を得ることができた。

令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」  
 競技種目別大会 参加者数・参加校数・観客数一覧【中国ブロック開催競技】

(単位:人)

開催県	No.	区分		選手			監督 コーチ	合計	参加校(単位:校)			観客数 (延べ数)
		競技	種目名	男子	女子	計			男子	女子	計	
山口県	1	体操	新体操	188	326	514	154	668	38	70	108	4,700
	2	水泳	水球	244		244	35	279	31		31	3,689
	3	卓球		457	436	893	341	1,234	102	102	204	16,032
	4	ソフトテニス		775	750	1,525	594	2,119	143	143	286	10,436
	5	バドミントン		453	473	926	267	1,193	78	86	164	16,095
	6	アーチェリー		228	222	450	180	630	91	89	180	3,763
計				2,345	2,207	4,552	1,571	6,123	483	490	973	54,715
広島県	1	陸上	競技	1,804	1,526	3,330	1,038	4,368	580	458	1,038	80,000
	2	水泳	競泳	895	743	1,638	858	2,496	230	214	444	5,600
			飛込	18	18	36	44	80	17	16	33	
	3	ローイング		484	472	956	194	1,150	95	91	186	2,335
	4	剣道		387	376	763	205	968	96	82	178	20,000
	5	テニス		387	376	763	205	968	96	82	178	13,501
	6	登山		184	180	364	91	455	46	45	91	263
7	少林寺拳法		38	306	344	0	344	28	144	172	3,600	
鳥取県	1	相撲		357		357	121	478	94		94	4,635
	2	弓道		414	418	832	238	1,070	122	127	249	6,388
	3	自転車	トラックレース	325	50	375	275	650	123	35	158	2,100
	4	競技	ロードレース	144	38	182	216	398	95	28	123	400
	5	ホッケー		487	344	831	87	918	28	20	48	5,400
	6	ウエイトリフティング		324	95	419	185	604	141	65	206	2,670
島根県	1	体操	体操競技	313	301	614	203	817	85	107	192	4,500
	2	バレーボール	(男子)	586		586	197	1,395	49		49	68,771
	3	レスリング		614	128	742	272	1,014	132	66	198	4,529
	4	フェンシング		324	303	627	231	858	117	110	227	2,000
	5	なぎなた			376	376	121	497		82	82	1,721
	6	カヌー		412	212	624	102	726	86	62	148	2,297
岡山県	1	バスケットボール		624	612	1,236	206	1,442	52	51	103	61,087
	2	バレーボール	(女子)		612	612	197	809		51	51	68,771
	3	ハンドボール		670	663	1,333	283	1,616	48	48	96	36,520
	4	ソフトボール		668	785	1,453	112	1,565	43	48	91	17,500
	5	柔道		485	398	883	262	1,145	134	128	262	33,336
	6	ボクシング		306		306	92	398	144		144	3,371
	7	空手道		446	430	876	383	1,259	117	120	237	11,150

※ バレーボール競技の監督・コーチ数、観客数は男女合わせた人数

令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」  
競技種目別大会 役員・補助員数【中国ブロック開催競技】

(単位:人)

開催 県	区分		役員 (専門部・一般教職員)	補助員 (専門部・一般生徒)	総計	
	No.	競技種目名				
山口 県	1	体 操 新 体 操	373	452	825	
	2	水 泳 水 球	133	106	239	
	3	卓 球	325	815	1,140	
	4	ソ フ ト テ ニ ス	308	371	679	
	5	バ ド ミ ン ト ン	318	678	996	
	6	ア ー チェ リ ー	100	180	280	
		計	1,557	2,602	4,159	
広 島 県	1	陸 上 競 技	695	662	1,357	
	2	水 泳	競 泳	277	173	450
			飛 込	88	67	155
	3	ロ ー イ ン グ	149	167	316	
	4	剣 道	162	154	316	
	5	テ ニ ス	419	451	870	
	6	登 山	182	65	247	
7	少 林 寺 拳 法	153	123	276		
鳥 取 県	1	相 撲	135	176	311	
	2	弓 道	314	334	648	
	3	自 転 車 競 技	ト ラ ッ ク レ ース	292	191	483
			ロ ー ド レ ース	222	74	296
	5	ホ ッ ケ ー	292	436	728	
	6	ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ	159	440	599	
島 根 県	1	体 操 体 操 競 技	360	304	664	
	2	バ レ ー ボ ー ル ( 男 子 )	222	392	614	
	3	レ ス リ ン グ	208	189	397	
	4	フ ェ ン シ ン グ	225	182	407	
	5	な ぎ な た	133	218	351	
	6	カ ヌ ー	249	205	454	
岡 山 県	1	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	347	647	994	
	2	バ レ ー ボ ー ル ( 女 子 )	224	569	793	
	3	ハ ン ド ボ ー ル	165	460	645	
	4	ソ フ ト ボ ー ル	307	643	950	
	5	柔 道	334	244	578	
	6	ボ ク シ ン グ	183	210	393	
	7	空 手 道	219	350	569	

## 令和7年度全国高等学校総合体育大会【高校生活動】の主な取組について

## 1 広報・おもてなし活動

項 目	具体的な活動内容	実施時期	実施回数												
他団体との連携	中国各県及び市 開 催 市	・主管県（広島）や開催市主催スポーツイベントにおいてポケットティッシュや缶バッジ等の配布によるPR活動	R6.10～ R6.12	1県4市 6回											
	プロスポーツ チ ー ム 等	・[レノファ山口]や[ACT SAIKYO]と連携したPR活動	R6.8～ R7.5	5回											
	メディア出演	・ラジオ出演やテレビ、新聞取材における大会PR及び高校生活動の紹介	R7.1～ R7.9	6回											
	県高体連専門部	・競技PR動画の作成や競技体験教室等の実施	R6.11～ R7.5	7回											
学びを生かした活動	・歓迎作品の展示や草花装飾、運営用具制作など各校の学習成果を生かした取組	R7.6～	2校												
プロモーション動画 を活用した活動	・県内すべての小・中・高等学校・特別支援学校等に送付し、開幕100日前応援アクションとして機運を醸成	R7.4～	県内すべての 小・中・高												
SNSの活用	・公式インスタグラムの開設	R6.7～													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>R7.6 時点</th> <th>R7.7 時点</th> <th>R7.8 末時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>投 稿 数</td> <td>42</td> <td>61</td> <td><b>89</b></td> </tr> <tr> <td>動 画 再 生 数</td> <td>29,186回</td> <td>48,982回</td> <td><b>171,007回</b></td> </tr> </tbody> </table>				項 目	R7.6 時点	R7.7 時点	R7.8 末時点	投 稿 数	42	61	<b>89</b>	動 画 再 生 数	29,186回	48,982回	<b>171,007回</b>
項 目	R7.6 時点	R7.7 時点	R7.8 末時点												
投 稿 数	42	61	<b>89</b>												
動 画 再 生 数	29,186回	48,982回	<b>171,007回</b>												

## 2 地域連携活動

連携先	具体的な内容	実施時期	実施回数
下関・山口・防府・ 宇部市内の9地域 ※ 地域団体や地域 の小・中・高と連携	○ 地域行事へ参加し広報活動 ・地域と一緒に活動し大会のPR活動	R6.12～ R7.7	5地域 5回
	○ おもてなし清掃活動 ・地域と一緒に会場地周辺の清掃活動	R6,12～ R7,7	4地域 4回

◎ 1・2の活動に県内53校から約700名の高校生が参加

## 3 大会期間中の活動

活動内容・参加者	具体的な内容	参加人数等
運営補助(競技・運営) ※ 専門部員、一般生徒	○ 各競技会場における競技運営や式典等の運営補助	6競技会場 52校 約2,600名
運営ボランティア ※ 県内高校生有志	○ 競技会場での高校生活動ブースの設置やおもてなし活動 ・手作りうちわを用いた熱中症注意喚起 ・競技見どころマップを作成、配布 ○ プランターの設置 ・農業高校と特別支援学校が共同制作したプランターを県内6会場で設置 ○ 学習活動披露ブースの運営 ・おもてなし書道作品や運営補助制作物の展示、SNS活用動画の制作等	6競技会場 73名 (延べ人数)

○ 他団体との連携

▶ 中国各県及び開催市



中国5県協働イベント(広島市)



開催市スポーツイベントにおける活動(宇部市)

▶ プロスポーツチーム等

▶ メディア出演

▶ 県高体連専門部



レノファ山口ホームゲームでの活動  
(維新公園)



ラジオ出演(KRY)



水球体験教室(山口市)

○ 学びを生かした活動



書道パフォーマンス(下関南高校)



草花装飾  
(山口農高・山口総合支援学校)



トーナメントボード製作  
(ソフトテニス競技・宇部工業高校)

○ プロモーション動画を活用した活動



県内開催6競技のプロモーション動画



100日前応援アクション(県内小中高に配付)

## 2 地域連携活動

### ○ インターハイおもてなし清掃活動



華陽中学校と協働で実施(ソルアリーナ防府)



専門部と地域住民と協働で実施(宇部市中央公園テニスコート)



まちづくり協議会と協働で実施  
(やまぐちリフレッシュパーク)



活動の最後はみんなで、「すきっちゃ！やまぐち！」

### ○ 地域行事へ参加し広報活動



門松づくり(下関市)



蓬萊桜まつり(防府市)



大内まつり(山口市)

## 3 大会期間中の活動



熱中症の注意喚起



フотスポットの製作



観光マップ、観戦ガイド配付



日本一の瞬間や活躍した選手の喜びの声をSNSを活用しPR



令和7年度全国高等学校総合体育大会（夏季大会）  
山口県選手団成績(上位8位まで)

					※網かけは山口県開催競技		
成績	競 技	種 目	氏 名	学年	学 校 名		
1位	弓道	女子団体			宇部フロンティア大学付属香川		
	卓球	男子学校対抗			野田学園		
	バドミントン	女子学校対抗				柳井商工	
		女子シングルス	白川 菜 結	3	柳井商工		
		女子ダブルス	橋村 妃 翔 阿波 芽衣 咲	2 1	柳井商工		
	テニス	女子団体			野田学園		
	ヨット	女子コンバインド			光		
2位	レスリング	女子個人対抗戦68kg級	河上 桃 子	3	山口県鴻城		
	テニス	女子シングルス	上方 璃 咲	3	野田学園		
		女子ダブルス	川崎 このは 上方 璃 咲	3 3	野田学園		
	ヨット	女子420級	棟近 日 菜	3	光A		
			菅光 うる は	3			
			森 奈 月 菜 大川 桜 愛	2 2			
3位	水泳（水球）				西京		
	卓球	男子ダブルス	岩井田 駿斗 中野 琥珀	1 1	野田学園		
	テニス	女子シングルス	川崎 このは	3	野田学園		
		女子シングルス	櫻井 利 真	2	野田学園		
	バドミントン	女子シングルス	松本 紗 季	2	柳井商工		
		女子ダブルス	松本 紗 季 鎌田 虹 花	2 1	柳井商工		
	柔道	女子78kg超級	菅本 彩 乃	3	高川学園		
4位	少林寺拳法	女子組演武	藤内 芽 衣	3	萩商工		
			山本 胡 桃	3			
5位	卓球	女子学校対抗			岩国商		
		男子シングルス	岩井田 駿斗	1	野田学園		
		男子シングルス	島田 翼	1	野田学園		
		男子シングルス	中野 琥珀	1	野田学園		
	ホッケー	女子			西京		
	剣道	男子団体			西京		
	弓道	女子個人	山縣 真 子	2	宇部フロンティア大学付属香川		
	柔道	男子60kg級	大野 悠 史	3	高川学園		
	テニス	女子ダブルス	櫻井 利 真 阿部 千 春	2 2	野田学園		
	フェンシング	女子個人対抗エペ	国 弘 楓	1	岩国工		
	バドミントン	女子ダブルス	大津 妃奈乃 中原 心 優	3 3	柳井商工		
			竹村 愛 梨 秋元 七 海 五十部 葵 中村 礼	3 3 2 2	光B		
	空手道	男子個人形	栗原 怜 之	3	下関国際		
女子個人形		安川 佑 菜	3	下関国際			
6位	アーチェリー	女子団体			西京		
	フェンシング	女子個人対抗エペ	古賀 万 結	3	岩国工		
7位	アーチェリー	女子個人	小泉 千 咲	3	西京		
8位	ヨット	男子420級	財間 海 大	3	光		
			吉積 洸 汰	3			
			近藤 健 央	3			
			勝井 孔 明	2			

※今年度入賞数14競技37種目（昨年度15競技29種目）